

4 社会教育の充実

基本目標2 自ら学び、学びにより人と人がつながり、まちづくりに寄与する教育の推進

個人や地域が抱える課題やニーズが多様化、複雑化する状況を踏まえ、関係機関と連携を密にし、現代的課題や社会的課題に対応した学習機会を充実するとともに、学習した成果を広く活用する仕組みを整え、地域の絆を大切にしたまちづくりを進めます。

【令和2年度当初予算の主な事業】

(1) 家庭・地域と学校が協働して創造性豊かな子どもを育てる教育の推進

- 地域学校協働活動の推進（地域学校協働活動事業） 398万円（昨年度：395万8千円）

地域と学校がより連携・協働することで、地域全体で未来を担う子ども達の成長を支える仕組みづくりを進めます。

- 佐伯高等学校の魅力化支援（中山間地域振興事業）

1,013万2千円（昨年度：1,117万8千円）

県立佐伯高等学校の存続のため、同校の地域に根ざした教育活動や部活動等の魅力化を地域と連携して支援します。

(2) まちづくり活動に誰もが参画しやすい環境づくり

- 吉和地域小さな拠点の整備（吉和支所複合施設整備事業）

2億3,302万2千円（昨年度：1,210万円）

暮らし続けられる地域づくりのため、吉和支所、吉和市民センター、吉和保健センター等の機能を集約するとともに、住民が活動・交流を行える拠点を整備します。

- 地域拠点施設の整備（地域拠点施設整備事業）

11億4,161万2千円（昨年度：6億6,866万6千円）

宮島地域の生涯学習・まちづくりの拠点として市民センター機能と多目的ホールなどを有する地域拠点施設を整備します。

- 市民センターリニューアル事業

1億513万4千円（昨年度：8,160万円）

串戸市民センターのトイレ等の改修や、地御前市民センターの空調設備等の改修を行います。

- 筏津地区公共施設の再編（筏津地区公共施設再編事業）

2億3,840万1千円（昨年度：2,716万1千円）

既存の市民センター機能、体育館機能及び図書館機能に、新たに子育てや子どもたちの活動を支援・応援する機能を加えた複合施設を整備します。